「グランパ基金」

|  |
| --- |
| 領域A\_外国人住民：①日本語教師の育成にかかるモデル事業の実施　領域 |

領域A - ① 申請書・記入例

1. **申請概略**

|  |  |
| --- | --- |
| 申請団体名 | 団体名をお書きください |
| 活動期間 | 2026年4月1日～2027年＿＿月＿＿日  ※１２か月間の事業の場合は2027年３月３１日までになります |
| 申請金額（単位円） | （助成申請金額をお書きください）　　　円（単位円） |
| 活動の実施地域 | （○○市等の地名、もしくは○○県全域など） |

1. **団体の活動目的**

|  |
| --- |
| （団体の設立目的を記載してください/定款の目的欄があれば転記をしてください） |

1. **団体の主要な事業3つ（現在）の概略**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 事業のタイトルと事業の概略（実施頻度と対象人数） |
| 記載  例 | 【○○の支援事業】主に○○市を対象として○○の状態にある○○の支援事業として、○○の相談活動（火曜、土曜日の〇時～〇時）、○○にかかる活動（月・水・金の15時～18時）、また長期休みを対象に、○○にかかる活動（火・木の10時～14時/食事提供を含む）を実施している。  人数：○○相談活動：月10件程度、○○活動：（対象者）を中心に、概ね10－15人程度の参加 |
| 1 | 上記の要領で出来るだけ具体的に、現在の主要な事業についてお書きください。 |
| 2 |  |
| 3 |  |

1. **団体として日本語教育事業を開始するきっかけや経緯**

|  |
| --- |
| （活動を行うに至った経緯、動機、出会い等）  団体として日本語教育を開始するにいたる経緯や出会い、出来事等をお知らせください。 |

1. **申請団体の日本語教師育成の取組み、成果や実績**

|  |
| --- |
| ※貴団体がこれまで支援を実施してくるなかで、どのようなことが達成できたのか、その成果や実績についてお書きください。 |

1. **対象者の想定**

|  |
| --- |
| （どのような状況、経験をもった人々を対象に行うのか、年齢や特性、背景など）   * + 本事業はどのような方を日本語教師として育成するのでしょうか。　未経験者のみ、或いは経験者、日本人もしくは外国人住民のなかの日本語能力が高い方ということもあるかもしれません。ゴール達成のために、どのような方を育成するかは仮説としてもとても重要です。 |

1. **対象者へのアプローチ**

|  |
| --- |
| （前項で記載をした対象者に対して、どのようなアプローチを行い、何人くらいの参加者や接点をもつ想定でしょうか。）   * + 既に連携ができている、もしくはこれから大学、SNS、関係先の人材と接点をもつなど、現時点での想定で結構ですので、お知らせください） |

1. **活動背景や経緯**

|  |
| --- |
| 1. 申請事業通じて育成する日本語教師が必要な状況に対する、問題意識や現状分析など    * 本申請を通じて取り組みたい日本語教師のモデル的事業が、なぜ今、申請事業の事業地に必要なのでしょうか。理由や状況、貴団体の問題意識や現状分析についてお書きください。何が問題で、どのような状況なのでしょうか。 |
| 1. 日本語教師の育成が必要なケースストーリー    * 貴団体が強く日本語教師の育成が必要であると考え、本申請に至る過程におけるケースの話しを、必要な配慮をしたうえでご記入ください。（プライバシーにかかる詳細情報は不要ですが、貴団体の活動を通じてどのような人々や状況に直面し、どのような状況があり、どのような支援を実施したのかなど。） |

1. **活動内容**

|  |
| --- |
| （どのようなことを、どれくらいの頻度・人数規模で、いつ、実施するのでしょうか。箇条書きで結構ですので記載をして下さい。）  ＜記入例＞  検討会議：　○○や、○○で構成される会議、１回〇時間程度を、全３回程度の開催：検討事項は、○○、△△、◇◇について、それぞれ検討する。　委員全〇人については正式な就任承諾前だが、内３人については日頃から運営に協力をしており、内諾を得ている。  参加者確保の広報：　○○や○○のつながり、関係団体との連携のなかで、○○というツールで、○○人程度の参加を得る見通し。希望者は原則、インタビューを実施する想定でいる  研修の実施：１回〇時間程度、全〇回、内容については、○○、○○、○○、○○等を含むものである。講師想定は、○○さん、○○さん、○○さん等で、正式な就任承諾前だがこちらもいずれも連携関係にあり話しはしやすい。 |

1. **本事業を実施する価値について**

|  |
| --- |
| どのような点に価値、或いはモデル性があるのか、申請団体としての考えを記載してください。必ずしも、社会的な新しさではなく、大学があっても連携が言っていない点を改善する、或いは大学や専門学校がないのでこれまで人材育成が進まなかった等、それぞれのご事情があると思います。どのような点において、これまでの事情を打ち破り、新たな価値を生み出したいのか、多少は問いませんので、皆さんの考えをお聞かせください。 |

1. **事業終了時点で実現していたい状況（目標）**

|  |
| --- |
| 1年という短い期間ではありますが、本事業を通じてどのような点を実現したいのか、どのような状態をつくりたいのか、どのような仮説やモデルの機能を確認したいのか、そのあたりを記載して下さい。 |

1. **活動協力者**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 活動実施協力者 | 役職 | 団体・組織名 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

1. **本申請事業と同じ内容の事業において、他の助成機関に申請をしている場合には以下もご記入ください**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請先の助成機関名 | 事業期間 | 申請額 |
|  | 20　　年　　月　　日～  20　　年　　月　　日 | 万円 |

ご記入は、次のページから始まる空欄のフォーマットに記載してください。最初のページから、ここまでは削除をして下さいますようお願いします。

「グランパ基金」

|  |
| --- |
| 領域A\_外国人住民：①日本語教師の育成にかかるモデル事業の実施　領域 |

領域A - ① 申請書

1. **申請概略**

|  |  |
| --- | --- |
| 申請団体名 |  |
| 活動期間 | 2026年4月1日～2027年＿＿月＿＿日 |
| 申請金額（単位円） | 円（単位円） |
| 活動の実施地域 |  |

1. **団体の活動目的**

|  |
| --- |
|  |

1. **団体の主要な事業3つ（現在）の概略**

|  |  |
| --- | --- |
|  | 事業のタイトルと事業の概略（実施頻度と対象人数） |
| 記載  例 | 【○○の支援事業】主に○○市を対象として○○の状態にある○○の支援事業として、○○の相談活動（火曜、土曜日の〇時～〇時）、○○にかかる活動（月・水・金の15時～18時）、また長期休みを対象に、○○にかかる活動（火・木の10時～14時/食事提供を含む）を実施している。  人数：○○相談活動：月10件程度、○○活動：（対象者）を中心に、概ね10－15人程度の参加 |
| 1 |  |
| 2 |  |
| 3 |  |

1. **団体として日本語教育事業を開始するきっかけや経緯**

|  |
| --- |
|  |

1. **申請団体の日本語教師育成の取組み、成果や実績**

|  |
| --- |
|  |

1. **対象者の想定**

|  |
| --- |
|  |

1. **対象者へのアプローチ**

|  |
| --- |
|  |

1. **活動背景や経緯**

|  |
| --- |
| 1. 日本語教師が必要な状況に対する問題意識や現状分析など |
| 1. 日本語教師の育成が必要なケースストーリー |

1. **活動内容**

|  |
| --- |
|  |

1. **本事業を実施する価値について**

|  |
| --- |
|  |

1. **事業終了時点で実現していたい状況（目標）**

|  |
| --- |
|  |

1. **活動協力者**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 活動実施協力者 | 役職 | 団体・組織名 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

1. **本申請事業と同じ内容の事業において、他の助成機関に申請をしている場合には以下もご記入ください**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請先の助成機関名 | 事業期間 | 申請額 |
|  | 20　　年　　月　　日～  20　　年　　月　　日 | 万円 |